

竹久夢二

# 愛・旅・恋ものがたり

24

ゴシップで夢二人気凋落 中右瑛

恋を求め、自由奔放な魔性の女・雪子の誘惑についてのせられた夢二。三角関係の恋の相克は思わぬ反響となり、そのゴシップは世間に大きく伝わった。

お葉は行方不明となり、雪子もいずこへと立ち去った。七月末の、とある暑い日のこと、雪子は少年山荘の玄関を出たとき、ふり返って、

「さようなら…」と夢二に声を掛けた。

「さようなら…」未練がましくも雪子は、何度も何度も夢二に語り掛けたが、夢二からは何の返答もなかった。

ペンに原稿、身の回りの物を詰め込んだ小さなバックを抱え少年山荘を去る雪子の姿は、いつもの澁刺な雪子らしくなく、寂しく哀れで嫋嫋しく見えた。

虹之助も不二彦も、このゴシップ騒ぎに少年山荘に帰ることさえ躊躇したほどで、いまはそれぞれの友人宅で身をひそめていた。一時は、多勢の人たちが出入りし、絶えず来訪者で賑わっていた少年山荘は、女中のお静さんも去り、いまは内弟子と友人の妹と夢二の三人だけ。

夢二が、表紙、口絵、さし絵などの連載をつづけていた『婦人グラフ』は、その後の夢二近況を知りたいとの読者やファンからの要望で、早速に『夢二近況』の特集記事を企画したのだった。

「美しい人去りて木枯徒らに、落ち葉ちりゆく少年山荘に、竹久夢二氏と語る」を見出しに、夢二取材に来た『婦人グラフ』の女性記者との対話は（前号より）つづく。



『婦人グラフ』さし絵「麻利郎観音」(版画)

記「お葉さんは二十三でしたかしら」というと、

夢「ええ若かったもんで、至らなかつたのは無理もないんですが」とさすがにしんみり。

十六、七で夢二氏と一緒に同居六年、同氏を「パパ」と呼び令息から「お姉さん」と呼ばれていたお葉さんは、年の幾つとも違わぬ令息達に如何に母親らしくありたいと心を砕いた事であろう。

それにしても虹之助さん十七、不二彦さん十四、二人の令息達は、この父の悲しき物語を如何に見ているであろうか？

夢「パパにはパパの考えがあるのだから、若しお前たちが気に入らないと思へば、いつでも家を出て行っても好い」と氏は令息達に言い聞かせているという。最後に夢二氏は、

夢「当分は一人でいる積りです。淋しさに耐えられなかつた等といわれても困りますからね。内弟子の少女と友人の妹とが台所

をやって呉れてますが、其の人達も単に夫だけです。例のゴシップは又色々言ってる様ですが、貴方は素直に私の言う通り信じて書かれるでしょうね」と言われたので、

記「それは大丈夫ですよ」といって私はこの会話を打ち切った。若しこの下手な訪問記に若干の取柄ありとすれば、舞文曲筆せぬ面白さがない丈、ありのままを伝えているというただただ夫だけである。(原文より一部省略)

『婦人グラフ』に掲載されたこの記事は、大正十四年五月にお葉が少年山荘を去り、七月に雪子が去って四か月後、晩秋のころの取材である。

旅から旅へ、ホテル住まい、転々とした借家住まいなど「長い



『婦人グラフ』(夢二装画)

浮き草生活」から別れを告げ、やっと少年山荘での家族団欒、楽しくけなげなスイートホームがはじまったばかりの挫折、そして長年に亘り夢二が築いた名声は、この一連のゴタゴタ事件やスキヤンダルに世論の不評を買ひ、人気は急速におち、ジャーナリストからも遠ざかり、仕事が少なくなり、またまた金策にも困ることとなる。

雪子とのつかの間の恋も終り、別れたというものの、夢二には未練が残った。雪子は何処へ：夢二は気がかりだったが、雪子のその後の消息はぶつりと途絶えた。

明けて大正十五年一月のこと、夢二の親友でもあり、雪子の師匠でもある小説家の徳田秋声の妻ハマが脳溢血で急逝した。可愛いさかりの六歳の愛娘百子を残しての旅立ちだった。

一月十八日、秋声夫人の葬儀が盛大に執り行われ、夢二もそれに参加。葬儀の場で、偶然にも雪子と出会った。夢二とは久しぶりの出会いだった。師匠の秋声や愛娘をかいがいしく世話をやく黒い喪服姿の雪子は、また一段と艶めかしく美しい。参列者のかからは、

「あの女が、例の和製ノラの異名のある山田順子さんか…」と注目されるほどに目立っていた。

それからしばらくしてのこと、雪子の方が大きく報じられることとなる。

新聞は「秋声、老いらくの恋」として大きく報じた。もちろん艶聞のご相手は、恋多き魔性の女・雪子である。

■中右 瑛(なかう・えい)  
抽象画家。浮世絵・夢二エッセイスト。1934年生まれ、神戸市在住。行動美術展において奨励賞、新人賞、会友賞、行動美術賞受賞。浮世絵内山賞受賞。半どん現代美術賞、兵庫県文化賞、神戸市文化賞など受賞。現在、行動美術協会会員、国際浮世絵学会常任理事。著書多数





「まきしお」の名は渦を巻いて流れる潮からとられた。全長82メートル、乗員数は70名



「まきしお」の船体



艦長に自衛艦旗が手渡された

撮影／米田 定蔵

## 潜水艦「まきしお」引渡式

海上での権利と責任を  
与えられて

# 海 船 港



ゆっくりと自衛艦旗が掲揚される



「まきしお」初代乗組員たち



神戸の町と山をバックに



演奏は広島県呉市から呉地方総監部呉音楽隊のみなさん

## 海上防衛での活躍が期待される 潜水艦「まきしお」

防衛庁からは岩屋毅防衛庁長官  
政務官が出席



来賓一般参加者



西岡喬三菱重工株式会社取締役社長から岩屋防衛庁長官政務官に引渡書が手渡された後、長官政務官から艦長に自衛艦旗を授与。式場から乗組員全員が乗艦、広島県呉市の呉地方総監部呉音楽隊による「君が代」とともに自衛艦旗が掲揚された。当日の風は強く、自衛艦旗はゆっくりと船艦にはためいた。

3月29日、三菱重工神戸造船所第3岸壁にて、防衛庁注文の潜水艦「まきしお」の引渡式が行われた。「まきしお」は平成9年に竣工、進水は平成11年、4年めの今年引き渡されることとなった。全長82m、幅8・9m、深さ10・3m、速力は水中で20ノット。おもに水中探知能力にすぐれた潜水艦だ。乗組員、音楽隊、儀仗隊が整列した後ろには、海面から今日引き渡される潜水艦「まきしお」がその黒い船体をのぞかせていた。防衛庁代表の岩屋毅防衛庁長官政務官が到着、正午12時、引渡式の開式となった。

「ひとつの船の土台は、初代の乗組員によって決まる」との岩屋防衛庁長官政務官の言葉を受け、「まきしお」は自衛艦旗掲揚とともに海上での権利と責任を与えられた。(鳥羽)



連載小説

# 化石のまちにふる雪

第2回



藤谷ケンシ  
絵／松本小銀杏

「ヒステリック・クラブに秩序なんてものがあるとすれば、それは惰性と混沌で成り立っている。それ以外に大した意味なんてものはない」

酷く酔っぱらった宮部が随分前に言っていた。宮部賢治とは高校の頃からつき合いがあり、いまは高架下で小さなクラブを経営している。いまではかなり有名な店であることをつい最近知った。

つやのない真つ黒の扉には、ちょうど目の高さの辺りに店名の入った小さなステッカーが貼りつけられている。目印はそれだけ。知っている人間でない限り、何をやっている店なのかもわからない。周囲にたむろしている連中の姿勢好から、多少の想像はつくだろう。派手なメイクでお尻が見えそうなミニスカート姿の女の子が何人かと、その周囲に群がる金髪の男が数人、店の入口を塞ぐようにたむろしている。

ふと上を見ると、高架下の一軒一軒の店についている番号に目が止まった。かすれて消えかかった白い数字は確かに四十九だった。

ひとつ目の扉を開くと、床から天井まで全面黒く塗りつぶされたエントランスが現れる。左側の壁には関連性のないチープなオブジェが無数に貼りつけられており、右側にはDJイベントやライブ告知のフライヤーが積まれた棚がある。ブラック・ライトに照らされたこの空間を通る度に、水族館の深海魚コーナーを思い出す。中から音が漏れてきてはいるが、普通の会話には困らない程度で、店内の様子までは伝わってこない。

数歩進むとふたつ目の扉に突き当たる。精肉屋の冷凍庫についているような重量感のある扉をゆっくり開くと、向こう側から音の洪水がどっと押し寄せ、振動を伴って全身に襲いかかってくる。

埃っぽい空間には若い男女が揺らめきながらひしめき合い、ブルーチーズのような鼻の粘膜にまとわりつく汗の匂いは、壁に掛かるカーテンの絨織一本一本にまで染み入っている。そして音は他の何もかもを飲み込みながら、四つの

巨大なスピーカーカーから凄まじい勢いで流れ出し、反響と共にクラブ全体に満ちあふれる。貨物列車が頭上を通り過ぎ、蛍光灯の切れた細長い冷蔵庫や備え付けの足場を小刻みに揺れ動かすはするが、誰もそのことに気づきはしない。みんな淋しさを紛らわすためにここに集まっている。店内の暗さは外の世界の現実を忘れさせ、爆音は知らない男女を接近させる。正直言ってあまり好きな場所ではない。宮部の店でなければ足を踏み入れることのなかった場所だろう。皮肉なことにユキと出逢ったのはこの店だった。

DJブースには何度か見かけたことのある若い男がいた。カウンターの中心には小松といういつものバーテンがいて、忙しそうに同時にいくつかのカクテルを作っている。音に陶酔している男女をかき分けて前に進んだ。カウンターに腰をかけた僕に気づいた小松は、軽く会釈して笑みを浮かべながら歩み寄ってきた。

「宮部さんを呼んできましょうか」

「手が空いたときでいいよ。ハーバーをロックでくれないかな」

片方の耳に四つのピアスをつけた小松は、愛想良くうなずいてから他の客の注文に耳を傾けた。オープン当初から働いている若者で、たまにしか顔を出さない僕とも顔馴染みになっている。

リズムもテンポもほとんど同じ曲が連続しており、ぼんやりしているといつ曲が替わったのかさえわからない。四分音符の単調なバスドラムが、一小節にきっちり四回鳴りつづける。今日はユーロビートしかかかりそうにない。その日のDJ、音楽のジャンルによって客層はかなり違ってくる。

今日はどう見ても十代の子たちが中心だ。音楽を聴きに來ている客はほとんどいないように見える。原色の派手なファッションと、短すぎるミニスカートがやけに目立ち、流行りのラジオ体操のようなダンスがあちこちで見られる。半分以上の目的はナンパだろう。女の集まる場所には男も集まる。これは年齢

層や趣味に関係なく共通のことだ。

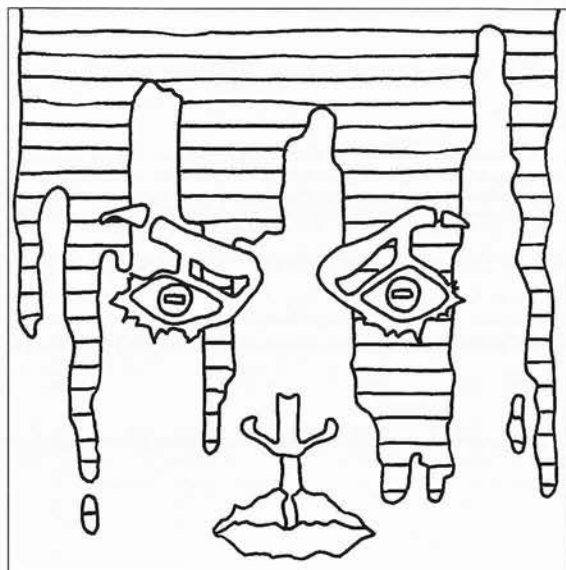
小松が僕の前にグラスを置いたのでポケットの中の小銭を探った。

「いいですよ。宮部さんに受け取るなど言われていますから」と言いつつ小松は逃げるようにカウンターの奥へと消えた。

バーボンを一口含むと焼けるような感覚が口の中に広がった。それと同時に誰かに見られているような違和感を背中に感じた。ゆつくりと振り返って暗い店内を見渡すと、見たことのない男が僕の方をじっと見つめている。おそらく十六・七の年頃で、散らかったテーブルの横に立ってただじっとこちらを見ている。どこかで見たことがあるはずだ。いくつかの記憶を辿ってみたが、どうしても思い出すことができない。

周りにいる同年代の少年たちと比べると薄汚れた服装をしてはいるが、かなりの美形といっても過言ではない。近寄ってくる様子はなく、見つめ返しても何の反応も示さない。体中に悪寒が走るのを感じた。刺すような冷たい視線には邪悪な光が潜んでおり、無機質な表情はどこか病的でもある。

「今日は面白くないだろう。最近流行りのパラパラってやつだ」



気がつくとも宮部

が隣に座っていた。僕を見つめつけ、いた少年は、それを見て視線を反らし、煙草の灰にまみれたテーブルを片づけはじめた。

「新しく人を雇ったんだ」と僕は言った。

「なんだお前、あいつと知り合いじゃないのか？」宮部

は大袈裟に驚いた。「お前の彼女が連れ

てきて、ここで働かせてやってくれと言ったんだぜ」

「ユキが？ いつ？」

「そうだな、一カ月ほどになるかな」

ユキが痣を開放したのも一カ月ほど前のことだ。あの夜以来、僕とユキのセックスは裸となった。それまで服を着たまだだったのが嘘みたいに、当然のように服を脱ぎ捨てて痣を開放する。セックスの回数は前よりも増えた。それに連れてユキの口数は減っていった。それについて僕が言うべきことは何も見当たらなかった。ユキの左手に新しい傷が増えることもなく、取り立てて目立った事件は起こらなかった。表面上は酷く穏やかな毎日だったと思う。しかしどこかで波のない海面のような不気味さを感じてはいた。

宮部に手招きされて、美形の少年はカウンターの方へと歩いてきた。

「アキラ、俺の友人の木背だ」

紹介されてアキラと呼ばれた少年は表情を全く崩さず会釈した。間近で見るとアキラの顔の皮膚は、薄く静脈が浮き出すほど白く透き通っていた。冷たく無機質な表情は、痣のない僕を見つめていたユキの表情と同じに思えた。アキラはすぐに仕事に戻った。

「あいつは誰にでもあななんだ。まったく愛想のない奴だけど仕事は真面目にやってくれる。住むところもないようだから、ほとんどこの店で寝泊まりしているよ」

「未成年だろ？ 素性もわからない人間を働かせて大丈夫なのか」

「役所の人間みたいな言い方するなよ。こういう特殊な場所では臨機応変に何だってありなんだよ」

宮部は相変わらずの楽観的な思考回路で動いている。もともと店をオープンして約二年、いまの状況を見れば経営者としてはかなり優秀だ。奥さんと子供もいる。小さな出版社の編集者として給料生活を送っている僕などにとかく言われる筋合いはない。

「それよりちよつと外に出ないか、ここはうるさい。それに今夜はむかつくガキだらけだ」

そう言うとも宮部は返事も待たずに立ち上がったので、グラスの残りを飲み干して宮部のあとにつづいた。三軒ほど隣の小さなショット・バーに入った。ジャズが流れる静かな雰囲気は、ヒステリック・クラブとは対照的で、よく宮部



の避難場所になっている。

宮部はマスターらしき初老の男に会釈してカウンターに座ると、勝手に瓶ビール一本とグラス二つを注文した。

「さっき紹介したアキラのことどう思う？」

宮部はビールを注ぎながら言った。僕と宮部の間では、いつでも先に宮部が口を開くことになっている。

「どう思うも何も、初対面だしまだ話もしてないよ」

「わかってるよそんなこと。直感的に何か感じたかどうかってことだよ」

「何か気になることがあるのか？」

「何も感じないのならいいんだ」と言つて宮部はグラスのビールを一気に飲み干した。

宮部が昔から変わった雰囲気を持つ人間に興味を覚えることはわかっている。アキラに何か得体のしれない異様な雰囲気を感じているのだろう。確かめたいことは山ほどあるが、それを宮部に聞いたところで何も解決はしないだろう。何を求めて僕を見つめていたのか、ユキとはどういう関係なのか。訊くべきは宮部ではない。しかし僕はそれをユキに訊けるのだろうか？ あの少年の目は人を不安に陥れる目だ。

「話つてそのこと？」

宮部の空いたグラスにビールをつぎ足し、煙草に火をつけた。

「いやこれはどうでもいいんだ」

宮部は無意味に笑った。どこか不自然な笑いのように思えた。

「実は今年中にもう一軒店を出そうと思つてのんだけど、お前一緒にやらないか？」

「僕が？」 半ば拍子抜けして聞き返した。

「もう一軒増やすとなると新しく人も雇わなければならない。俺としては信用できる人間がひとり欲しいんだ。いまの会社よりもいいギャラを出せると思うよ」

「相変わらず唐突だな。大学を出てのんびりサラリーマンをやってきただけの人間に店の経営なんてできると思ふのか？」

「お前なら大丈夫だよ。くそ真面目なところがあるし、自分で思っているよりも頭は切れる。何よりも俺の気が楽だ」

「もっといい加減な人間だよ、僕は。すぐに返事をしなくてもいいんだろ？ 考

えてみるよ」とは言つたが、あまり現実的に考えてみる気にはなれなかった。

そのあとは一時間ほど世間話程度の会話を交わした。十五分もすると宮部は自分が何を話したかったのかも忘れていた。羨ましい性格だ。僕の頭の中は酷く混乱していた。

霧がかかったように先が見えない。僕を取り巻く様々な現象と人との間に何かの関連性があるような気はするが、それらをつなぐ糸口が掴めない。水面下でつながる巨大な氷山のいくつかの出っ張りを、遙か上空から眺めているようなもどかしさだ。どこからどこまでが同じ氷山なのかわからない。

宮部とヒステリック・クラブに戻ると、週末ということもありかなり込み合つてきていた。それに合わせて音響も上がっている。DJブースに向かって同じ踊りをくり返す集団は、祭壇に向かって祈りを捧げる宗教団体のように見える。カウンターの方を見るとユキが座っていた。隣にはアキラがいる。ブラックライトに照らし出されるふたりの姿は、中世の宗教画のような様式的な美しさを感じさせた。ひとり一人を別々に見るとわからなかったことだが、ふたりはそっくり同じ雰囲気を持つ人間だ。同じペースで呼吸をしている。薄暗く騒がしいヒステリック・クラブのなかで、ふたりの周囲だけが孤立した空間となつていた。

僕の視線に気づいたアキラはユキから離れた。そしてユキは笑顔でこちらに振り返つた。

「早く出ようよ。ここ面白くないよ」

表情と言葉に不自然さは感じられなかった。

「アキラつて何者？」

「弟だよ」とユキは即答した。

僕が訊きたかったのは違う質問だった。

「ユキ、君は何者？」

声に出しては言わなかった。

坂道を登る僕とユキの間には沈黙が流れつづけた。十二時前の街は光とざわめきに溢れている。ユキは珍しく僕の手を握った。小さな手はうっすらと汗ばんでいる。僕は彼女の中の立ち入ってはならない領域にまで踏み込んでしまったのかもしれない。沈黙は繁華街から離れるにしたがつて闇とともに重くのし

かかってくる。夜はいつも目に見えるものを覆い隠し、目に見えないものを浮かび上がらせる。

最初に沈黙を破ったのはユキの方だった。ユキは思い切ったように僕の手をふりほどいた。そしてその瞬間から、普段通りの彼女の声と表情を取り戻していた。僕はいつでも何かが起こるのを待っているだけだ。

「ラーメンでも食べていこう」

「家に帰って何か作ろうか？」と僕は言った。

「外がいいよ。まだ家に帰りたくないから」

それには同感だった。僕は近所のラーメン屋に寄ってから帰ることにした。それほど空腹とは思わなかったが、なぜかまだ家に帰らなくてもいい理由が欲しかった。それはユキも同じだったようで、ふたりとも半分ほど残したまま店を出る羽目になった。

少し温もった体で階段の下まで辿り着いた。

「この階段、家まで四十九段あるんだ」

上を見上げて僕はユキに言った。何となく自分だけが知っていることが後ろめたいような気がしていた。階段が何段であろうと、毎日の生活に何ら影響は与えない。しかしそんな些細なことのなかにこそ本質があるような気がする。ときがある。そしてくだらないことほど、言っておかなかったことをいつか後悔するものだ。

「知ってるよ。最初に登ったときに数えたから」とユキは言った。そして不思議なほど楽しそうに笑った。

このとき確信した。僕はユキのことを愛しはじめている。そしていつかユキが僕から離れてまた孤独が訪れるかもしれないということを、酷く恐れはじめてもいる。ユキがずっと僕のそばにいる理由なんて何もない。僕はユキのことを何も知らないのだ。本当にびっくりするほど何も知らない。そして引き留める理由すら持ち合わせていない。

ユキは囁くような小さな声で一段一段数えながら階段を登りはじめた。膝関節の少し上辺りで、デニム地のスカートの裾が堅苦しく前後に揺れている。僕は催眠術にかかったようにその小刻みな揺れを見つめながらあとにつづいた。

「三十九、四十……四十六、四十七、四十八……四十九」

最後の一段をユキが言い終わった瞬間、四十七段目の階段で僕は、何かのス



イッチが入ったようなカチリという音を聞いたような気がした。

鍵を開けて扉が閉まりきらないうちに、ユキの舌は僕の口の中に入ってきていた。一瞬、自分の中に入っようとする異物に拒絶反応を起こした。ユキの目には激しい怒りが宿っていた。全身に悪寒が走った。ユキの表情はすぐに変わった。

「私のこと好き？　ずっと好きでいてくれる？」

僕はうなずいた。ユキの声はいままで聞いたことないほど弱々しく、目には大粒の涙が、こぼれ落ちるぎりぎりのラインを保っている。唇は微かに震えていた。孤独なのは僕だけではない。

ユキは玄関で靴を履いたままの僕のジーンズを、かきむしるようにずり下ろし、情けなく垂れ下がったままの柔らかいペニスを口に含んだ。それは僕の意志とは全く別の反応として温かく柔らかいユキの口の中で硬直しはじめた。ユキは泣いていた。何に對して泣いているのかは僕にわかるはずはない。下半身の熱気とは裏腹に、僕の背中では鳥肌がざわめき立っていた。

彼女がいなくなる三日前のことだった。

(つづく)



# 綱引キッズ神戸2001 神戸ダンシングカーニバルを開催

**松尾 章弘**（社団法人神戸青年会議所副理事長）

## 2001年の担当事業について

私が担当しているのは、青少年開発と地域開発の2つの委員会。青少年委員会では、地域社会を支えていく子供たちに友達を思いやる気持ちを芽生えさせることを、そして何かを成し遂げるときにはコミュニケーションとリーダーシップが必要であることを経験させるために「綱引キッズ神戸2001」という大綱引大会を開催いたします。これは神戸市



時間のたつのも忘れて。昨年のタグ・ラグビーのひとコマ



昨年のシーサイド・コンサートには約26000人の参加者が

内の小学校から160チーム約1500人に出場していただく予定です。

地域開発委員会では、神戸まつりの企画事業として、今年はその神戸店の西側に特設ステージを設けて「神戸ダンシングカーニバル」を開催します。この事業は、日本各地で盛り上がりを見せている活発なダンスシーンに着目し、夢や希望をテーマに、全国から個性あふれ、明るく、エネルギーあふれるダンスチームを集め、神戸まつりへの参加を呼びかけ

るものです。そして、市民の皆様や多くの人が、その優れたパフォーマンスやメッセージを見て、また、参加することにより、神戸のまちに新たな活力を生み出していくのでは。

## 神戸JCで得たもの

JC活動は参加することが勉強です。会議の進め方、組織の動かし方、人をうまく使っていくノウハウや時間の作り方等々、仕事にも生きていますね。今ではネット上での取引が当たり前のようになっていますが、私は神戸青年会議所に入会するまでキーボードすら触ったことがなく、先輩に議事録を作れと言われて、慌ててワープロを買いに行きましたよ。

我々の自動車販売業ではこれらのユーザーサービスを長期間継続して行くことが大切です。私は今まで経験したJC活動の中で、継続して行くことの大変さ、そしてさらにもっと多くの意義・目的を達成するために、今まで継続してきたことを変える大切さを学びました。そして、私はJC活動は時間を作るいい修煉の場だとも思います。

## 仕事以外の過ごし方について

仕事以外の趣味は家族で楽しめるスキーかな。趣味が高じてカナダまで



寸暇をぬって、年4回はスキーを楽しむ

行って、ヘリスキーに挑戦しました。標高3000メートルの山頂から滑り降りてくるのですが、スキーを滑っているというより雪山を飛び跳ねているといった感じで、インストラクターが「そこから先は谷ですよって」なんて、滑る方も命懸けでしたよ。



松尾 章弘 まつお あきひろ  
92年入会。97年開発委員会委員長（理事）。98年専務室長（常任理事）。99年日本青年会議所自動車部会副会長をへて01年副理事長。現在、株式会社松尾モーターズ専務取締役

# PRESENT

## 1.「We Love KOBEサントリーレディスオープンゴルフトーナメント2001」

ギャラリー招待券 5組10名様



昨年度大会優勝者中野晶プロ

恒例となったサントリーレディスオープンが、今年は6月6日(水)のアマプロチャリティトーナメントと、7日(木)から10日(日)までの予選・決勝ラウンドで、兵庫県「ジャパンメモリアルゴルフクラブ」にて開催される。

震災からの復興支援を大会テーマに、チャリティトーナメントには今年も豪華なタレント・著名人らが参加、神戸の味覚が楽しめるランチプラザなどゴルフファンでなくとも楽しめる内容だ。期間中いつでも入場できる通し券(5,000円相当)をペアで。

●応募方法/官製ハガキに〒・住所・氏名・年齢・職業・TEL番号を明記(〆切は5月25日まで)。

●応募先/〒530-6060 大阪市北区天満橋1-8-30 OAPタワー30階 HDD「サントリーレディスオープン チケットプレゼント」(神戸っ子)係

■サントリーレディスオープン事務局 ☎06-6346-1087

## 2.ボカリスエット(1ケース)とリトルリーグ公認硬式ボール(1ダース)(10,000円相当) 1名様



大塚製薬が全国の野球少年をサポート。同社製品の「ボカリスエット」がリトルリーグの公式飲料として決定し、地区予選からワールドシリーズまでを全面的にバックアップする。

発汗により失われた水分、電解質をスムーズに補給することからスポーツマンの水分摂取には欠かせない健康飲料「ボカリスエット」。永遠の野球少年なら応募可、年齢制限はありません!

■全日本リトル野球協会PR事務局 ☎03-3668-5225

## 3.BODY GLOVEのロゴ入りサンシェード(非売品1,000円相当) 2名様



黄色に黒い手型のロゴマークで知られる「BODY GLOVE」は、カリフォルニア発のウェットスーツの老舗ブランド。サーファー・ダイバーなら誰もが知っている超有名ブランドだ。

最近ではカジュアルファッションにも進出しているから、この夏は要チェック! サンシェードを手に入れて、海辺へのドライブをカッコよく決めてみて。

## 4.話題のヒットサイトから コーヒーメーカー「デュランテ」1名様



「www.priceloto.com」(ブライズロトドットコム)は、ペンツやボルシェ、高級ブランド品や家電製品など高額商品が100円から購入できるショッピングサイト。有名人の愛用品など非売品の数々も出品され爆発的人気を呼んでいる。今回、この世界初のLOTO方式を採用した運営会社のメディアゲート(株)から、コーヒーメーカー「デュランテ」(定価16,500円)を神戸っ子読者1名様限定で。

●応募方法/官製ハガキに〒・住所・氏名・年齢・職業・TEL番号・E-mailアドレス・インターネットを利用しているか、していないか・ブライズロトで出品してほしい商品を明記。

●応募先/〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋2-11-24サンタワーズA棟503「コーヒーマーケットプレゼント事務局」(神戸っ子)係 ☎03-5431-5376

## 5.ビタミンEたっぷり「ゴマ風味のアーモンドナゲット」1ケース 2名様



ブルーダイヤモンド・アーモンド・グロワーズから、「ゴマ風味のアーモンドナゲット」(100円・30g)1ケース(16袋)を。カリフォルニア産アーモンドをビスケットで包み、白ゴマをまぶし、醤油で味つけた和風テイストのスナックナッツ。ローストしたアーモンドとゴマの香ばしさと、カリッとした食感が最高。

活性酸素を抑制し、老化を予防する自然の抗酸化物質のビタミンEをふんだんに含んだアーモンドと、同じく抗酸化物質のセサミンが含まれたゴマは最強の抗酸化コンビ。栄養バランスもGood!

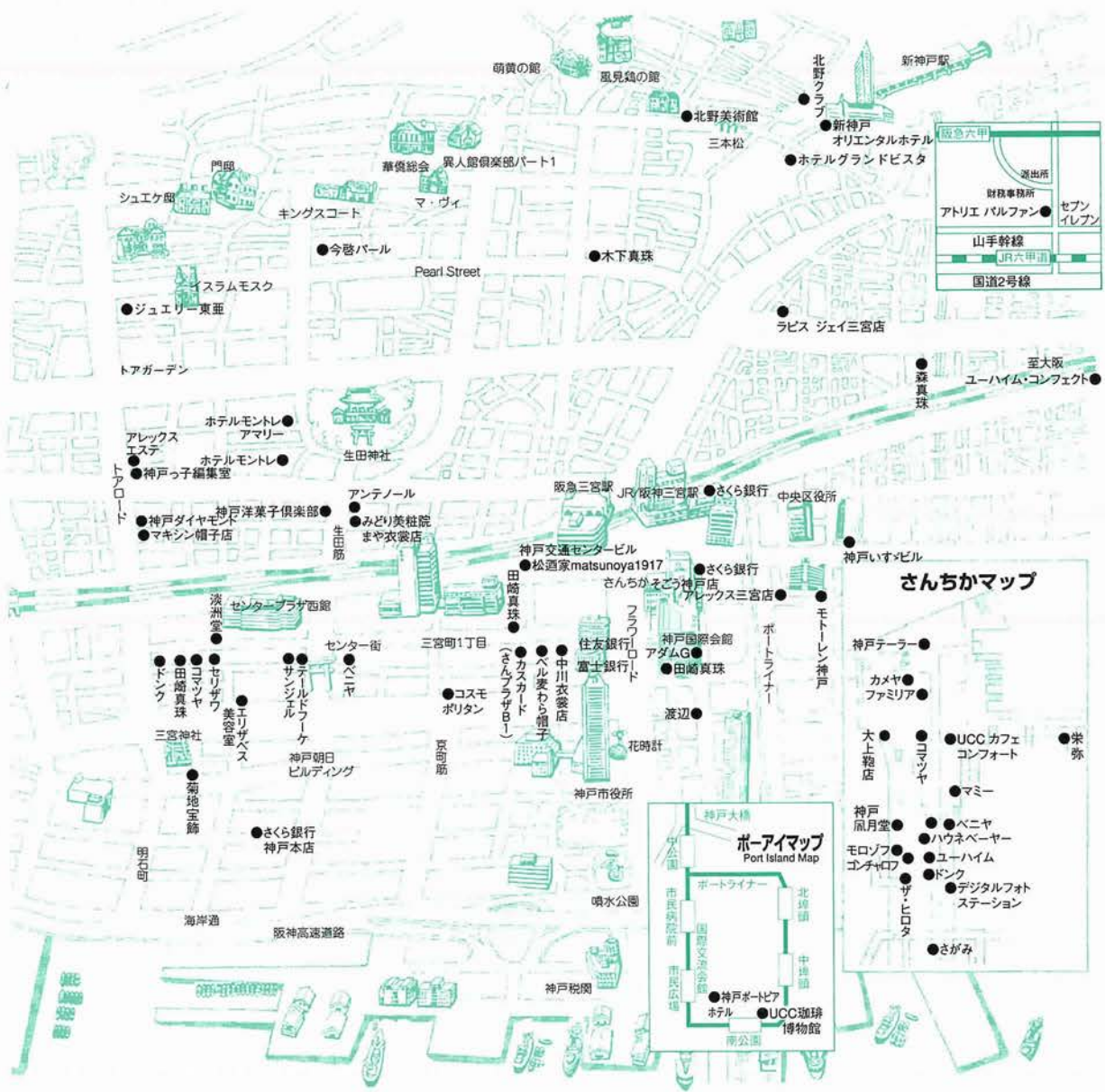
### ■応募方法(1、4以外)

ハガキ・FAXに、希望するプレゼント番号・〒・住所・氏名・年齢・職業・TEL番号・今月号の感想を明記のうえ、下記宛先にお送り下さい(〆切は5月末日まで)。なお、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

### ■応募宛先

〒650-0011神戸市中央区下山手通2-13-3建創ビル401 (有)月刊神戸っ子5月号プレゼント係  
FAX.078-331-2795 TEL.078-331-2246





## 百貨会NEWS

### USJ駅女性駅員の制帽をデザイン 婦人帽子マキシン



■婦人帽子マキシン  
神戸市中央区北長狭通2-6-13  
☎078-331-6711  
10:00~18:00 水曜休

USJ駅にはそこかしこに駅員さんと記念撮影する光景が



マキシンの帽子はシドニーオリンピックの日本代表選手や淡路花博ガイド、婦人警官の夏帽子としては9割近くも着用されているそう。制帽もそんなふうに見たら結構面白いかも。

オープン以来、超人気の「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」(USJ)。神戸からは、やっぱり鉄道を利用するのがよさそうだけども。その鉄道の玄関口、JR桜島線「ユニバーサルシティ駅」の改札案内担当はすべて女性が担当していることで話題になっている。では、その案内係の制帽に神戸・マキシンの帽子が使われているのはご存じ？ 船員をイメージした水色の制服に紺色の帽子。ベレー帽型の、ちょっと近代的なデザインだから、注目してみてもいい。

# KOBE 百店会MAP

★KOBE HIGH CLASS SHOP GROUP 神戸のハイセンスな専門店でお買物を！

- センタープラザ
  - B1 ファミリーバール
  - グランドカンパニー
  - 1F ベル
  - 1F ベニヤ
  - 1F モロゾフ
  - 1F 大和屋シャツ
  - 1F 芸夢
  - 2F 装苑
  - センタープラザ西館
  - 神戸ポートピアホテル
  - B1 つるや衣裳店
  - B1 三宮写真室
  - 1F ファミリア
  - 2F 田崎真珠
  - さんプラザ
  - B1 とんかつ武蔵
  - B1 亀井堂
  - B1 ゴンチャロフ
  - B1 カスカード
  - 1F モロゾフ
  - 2F セリザワ
  - 2F バドゥドゥサンブラザ
  - 3F コマツヤ
  - 三宮ターミナルホテル
  - 11F ベル
  - 11F ゴンチャロフ
- ※地図の都合上記入できないメンバー  
 ●六甲オリエンタルホテル  
 ●有馬温泉古泉閣



## 百店会NEWS

寝たままシャンプー  
してもらおう  
アレックスバドゥドゥ元町店

ヤングスタッフを中心にコミュニケーションを大切にしたいアレックスバドゥドゥ元町店が、大丸神戸店北側の元町ミューに3月オープンした。外から見ても大胆なデザインで、クールな女性のイラストが鮮やかに映える。赤のフロアに赤のソファ、ロフト感覚のインテリアは大丸神戸店の建築デザインが情景になってまるで外国にいるような雰囲気がある。また、このサロンの売りは、日本で初めての寝たままシャンプー。特注の寝やすい横たわるとハンドシャンプーで丁寧にシャンプーしてもらえて、シャンプー台の高さ具合による首の負担もなくリラックス度満点。近い将来、自分の好きなアロマシャンプーを指名できるように（シャンプー・カット・ブロー4500円ハンドの場合5000円アップ）



ひととき目立つショーウィンドウが目印

■アレックス  
バドゥドゥ元町店  
神戸市中央区三宮町3-1-5イソーラ  
元町3・4F  
☎078-392-2747  
10:00～19:00  
バーマ最終受付  
18:00  
年中無休





## うまいもん&ドリンキングNEWS

陽気なメニューが  
さらに充実  
イタリア料理「タントタント」

「タントタント」のメニューがリニューアル。特にパスタ類はぐっと種類も増え、新しくイカ墨スパゲティ（1400円）、バジリコペーストと松の実のスパゲティ（1400円）、平たいめんが特徴の自家製手打ち麺（タリアテッレ）などが仲間入り。ナポリタナはガーリック、オレガノ、トマトソースのピッツァ（900円）。本場イタリア独自の製法で焼くピッツァはうすめの生地とあっさりした味付けが好評。

スパゲティ、サラダ、デザート（いずれも2人分）と本日のピッツァがついたピッツァランチ（2人で3000円）、パスタランチ（1000円）が人気。ボーイに登場したお花畑のすぐ近くです。

PIZZA È STORIA

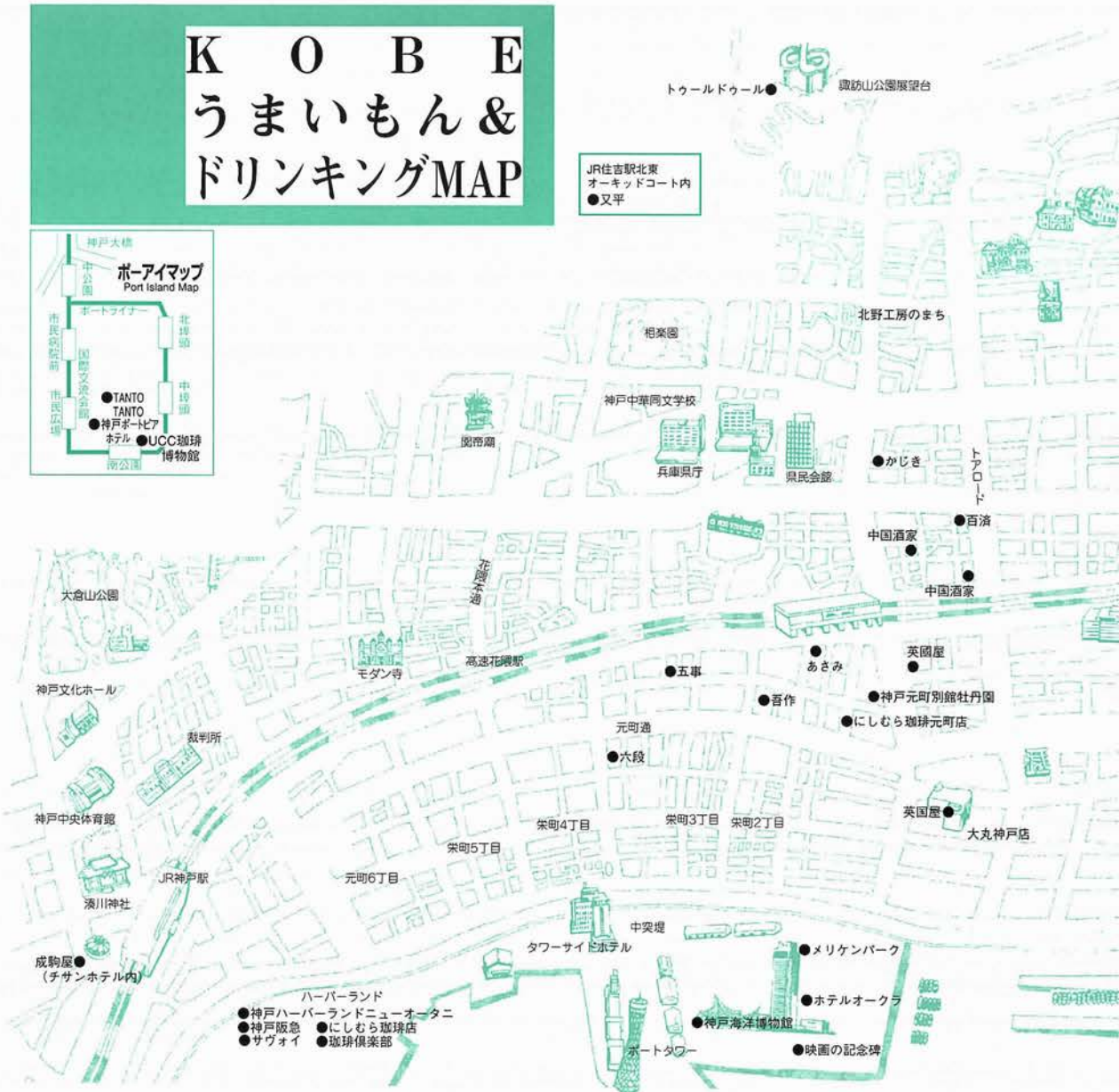


大きな窯で焼き上げたピッツァは人気メニューのひとつ

■TANTO TANTO  
神戸市中央区港島中  
町6-8-1ワールド本  
社ビル1F  
☎078-302-5300  
11:00~22:00  
(ランチ/平日11:30  
~14:00 土日祝11:  
00~15:00)  
第3月曜休

# K O B E

## うまいもん & ドリンクMAP



### うまいもん & ドリンクNEWS

#### 気軽なランチから 豪華な式まで 北京料理「神仙閣」

伝統的な北京料理の基本を踏まえつつ、日本人の舌に合わせたあつさり上品な味が楽しめる「神仙閣」。北京ダックやフカヒレの姿煮など豪華メニュー、厳選食材をぜいたくに使ったアラカルトメニュー、炒飯・炒麺(各800円)などもある。平日のお昼なら、8品からなるサービスコース(1人前2800円・3人より)を予約するのがおすすめ。コース料理は1人6000円(2人より)。

人数や目的に合わせた個室もいろいろ。400人規模の大宴会場や写真スタジオ、最上階には新しいガーデンウエディング会場もあって結婚式への対応も充実している。最大1000人収容可能とは、まさに中華料理の域といったかんじ。



味、そして美しさにおいても逸品の料理

#### ■神仙閣

神戸市中央区下山手通2-13-1  
☎078-331-1263  
11:00~21:00(20:00ラストオーダー)  
(ランチ/平日11:00~14:00)  
年末年始休



# KOBE うまいもん& ドリンキング

## ◆日本料理

### どじょう 吾作

神戸市中央区元町2・7・20  
(321)0539

### 日本料理 かじき

神戸市中央区下山手通15・10・101  
(332)6029

### てんぷ・焼魚 天ふじ

神戸市中央区下山手通2・11・24大信ビル1F  
(392)3630

### 寿司 又平

神戸市東灘区西岡本2・7・3オ  
ーキッドコート右峯館ビル1F  
(453)1877

### 炭焼きとり トリドリ

神戸市中央区北長狭通2・5・1  
(391)3028

### 名代調理うどん あこや亭

神戸市中央区旗塚通7・1・1  
(232)2400

### 日本料理 澤村

神戸市中央区加納町4・8・19  
(332)2210

### 山菜料理と 精造の店 ろくだん

神戸市中央区琴緒町5・4・5  
三琴ビル4F (231)0406

### かに料理 西村屋三宮店

神戸市中央区磯上通7・1・20  
(232)3663

### たじま牛と 懐石 西村屋たじま路

神戸市中央区磯上通7・1・20  
(291)0246

### 出石城下町 千人代官

神戸市中央区小野柄通7・1・1  
日本生命三宮ビルB1F  
(232)3355

### うまいもの屋 西村屋熊内茶寮

神戸市中央区熊内町1・8・23  
グランドール熊内B1～B3F  
(231)6767

### 鍋・懐石 暮六亭(くれむつてい)

神戸市中央区磯辺通3・2・17  
ワールド三宮ビル10F  
(222)9062

### 居酒屋割烹 花隈 成駒屋

本社・本店 神戸市中央区花隈町  
23・21 (341)3302  
デサン店 神戸市中央区中町通  
2・3・1 (371)3150

### 日本料理 楽 珍

お食事処 神戸市中央区北長狭通2・12・10  
西村ビル3・4F  
(321)5200

### 割烹 京 あさみ

お食事処 神戸市中央区元町通2・9・1  
元町プラザ地下街  
(331)3928

### 鮎料理 にしうみ

一品料理 神戸市中央区中山手通2・10・22  
仲野ビル3F  
(222)3241

### 天ぷら 神戸六花仙

神戸市中央区加納町4・8・15  
AMUプラザ1F  
(333)6613

## ◆各国料理

### フランス料理 ドンク岡本グルメ館 シェ・ドンク

阪急岡本駅下車すぐ  
(412)4181

### 各国料理 コトブキ馳走ビル

神戸市中央区北長狭通1・9・1  
(391)8680

### ステーキ 五事

神戸市中央区元町通3・14・1  
(332)3201

### 西洋料理 レストラン ソネ

神戸市中央区中山手通1・24・10  
(221)2055

### メキシコ料理 ティファアーナ

神戸市中央区中山手通1・21・13  
(242)0043

### ステーキハウス グリル 青山

神戸市中央区下山手通2・14・5  
(391)4858

### ステーキ 六段

神戸市中央区元町通3・8・4  
(331)2108

### ドイツ料理 ローテ・ローゼ

We institute 神戸市中央区北野町4・9・14  
(222)3200

### 韓国料理 百 済

神戸市中央区下山手通3・1・9  
コスモビル1F  
(392)5458

### ステーキ 和 黒(わっこく)

神戸市中央区中山手通1・24・1  
ヒルサイドテラス1F  
(222)0678

### スウィス料理 ぶはら

神戸市中央区三宮町2・2・2  
杉本ビル2F  
(331)1734

### 北京料理 神仙閣

神戸市中央区下山手通2・13・1  
(331)1263

### チャイニーズ レストラン TAOシアター

神戸市中央区小野柄通6・1・9  
富士ビルB1F  
(222)2555

### 欧風料理 も ん

神戸市中央区北長狭通2・12・12(生田前)  
(331)0372・0373

### 広東料理 中国酒家

トアロード店 神戸市中央区北長  
狭通3・12・1 (391)5537  
元町店 神戸市中央区北長狭通  
3・8・1 (332)5595

### レストラン パトリー

神戸市中央区二宮町4・20・5  
(ホテルビエナ神戸2F)  
(272)1313

### イタリア料理 TANTO TANTO

神戸市中央区港島中町6・8・1  
ワールド本社ビル1F  
(302)5300

### ステーキ 伊 藤

神戸市中央区磯上通8丁目そ  
うウイング6F  
(232)3031

### レストラン ハイウェイ

神戸市中央区下山手通2・13・7  
東昌ビル1F  
(331)7622

### 上海風味料理 蓮

神戸市中央区琴ノ町緒町5・4・5  
三琴ビル2F  
(242)7828

### ベーカリー フレンチレストラン

サンマルク新神戸店  
神戸市中央区館池通5・1  
(261)0309

### フランス料理 レストラン トウール・ドール

神戸市中央区諏訪山公園展望台  
(241)0168

## ◆喫茶・菓子

### サンドウィッチ 喫茶 サンドウィッチパーラー・ドンク

神戸市中央区三宮町3・8・14  
(391)5485

### ケーキ・喫茶 アンテノール神戸店

神戸市中央区北長狭通1・10・6  
(331)8640

### 宮水のコーヒ

にしむら珈琲店  
中山手店 神戸市中央区中山手  
通1・26・3  
(221)1872

三宮店 JR三宮駅山側  
(241)2777  
センター街店 神戸市中央区三  
宮町10・27 (391)0669

北野坂店 神戸市中央区山本通  
2・1・20 (242)2467  
阪急前店 三宮東口山側  
(332)5727

ハーバーランド店  
(360)1803

### 喫茶 英国屋

センター街店 センター街3丁目  
(391)9006  
三宮店 国際会館東浜側  
(251)4562

オーバ店 三宮オーバ3F  
(291)2036  
ダイエー店 ダイエー三宮駅前店  
9F (291)8295

大丸神戸店 大丸神戸6F  
(333)4078

### 珈琲専門店 珈琲倶楽部

神戸市中央区東川崎町1・6・1  
神戸ハーバーランド  
MOSAIC(モザイク)1F  
(360)0151

### フランス菓子 菓子sパトリー

神戸市中央区中山手通1・8・16  
(393)0222

## ◆STAND & SNACK

### カクテルラウンジ サヴォイ

モザイク店 神戸市中央区東  
川崎町1・6・1モザイク1F  
(360)2545  
三宮店 神戸市中央区北長狭  
通2・5・17サンセット21ビ  
ル3F (331)2615

### スナック 珍地屋

神戸市中央区中山手通1・22・10  
象ビル1F  
(242)0288

### ジャズラウンジ 神戸アルバトロス

神戸市中央区中山手通1・22・10  
象ビル2F  
(231)3300

### カクテルバー 馬車屋

神戸市中央区加納町4・9・29  
神戸エステートビル3F  
(331)6814

### バー トム・キャンティ

神戸市中央区加納町4・9・17  
幸田ビル1F  
(331)2122

### ラウンジ New Moon 若杉

神戸市中央区下山手通  
2・1・13  
第13シャルマンビルB1F  
(331)9534

### バー ヘンリー

神戸市中央区北長狭通  
1・3・11  
ノアルビルB1F  
(391)2689

### 美舌洞 でっさん

神戸市中央区北長狭通1・5・12  
(331)6778

### 吟醸・かしはら

神戸市中央区下山手通1・1・15  
東門ウィズビル2F  
(331)7840

### スナック ノクターン

神戸市中央区加納町3・2・8  
第2扉ビルB1-A  
(334)3514

### メンバーズ クラブ 彩

神戸市中央区加納町4・8・2F  
7北野坂F B1ビル2F  
(392)0156

### クラブ 伽羅

神戸市中央区中山手通1・5・6  
あざみビル1F  
(332)0022

### クラブ あざみ

神戸市中央区中山手通1・5・6  
あざみビル2F  
(332)2025

# K O B E 百店会

## ◆宝飾品

- 宝飾 田崎真珠店  
センター街 (391)4085
- 宝飾 タジマ  
元町通2丁目 (331)5761
- 宝飾 神戸ダイヤモンド  
トアロード (331)2397
- 宝飾 木下真珠  
山本通1丁目 (221)3170
- 宝飾 森真珠  
二宮町1丁目 (241)2125
- 宝飾 菊地宝飾  
大丸前三宮神社東隣り  
(331)5476
- 宝飾 今啓パール  
山本通2丁目 (242)3399
- 宝飾 ジュエリー東亜  
トアロード店 (222)5098  
大丸前店 (333)1120  
北野店 (222)4366

## ◆紳士洋服・用品

- 洋品雑貨 サノヘ  
元町通2丁目 (321)1710
- 紳士服 洋服の幹 渡辺  
国際会館南 (251)8501
- ファッション  
ブレイス COL  
生田新道 (331)2020
- オーダーメイド  
紳士服 テーラー アダムG  
国際会館3F (231)3575

## ◆婦人洋装・用品

- 帽子 マキシシ  
トアロード (331)6711

## 婦人服 ベニヤ

本店 (332)2135~6  
さんちか店 (321)2678

## 婦人服飾 コマツヤ

センター街 (331)1833  
さんちか店 (391)5217

## オートクチュール 装苑

大丸前 (331)7550

## 婦人・紳士 服 セリザワ

センター街、  
大丸前 (391)4624

## BALLY クロス

プティック  
直輸入家具 トアロード (391)1781

## 婦人紳士靴 ヨシオカ

大丸前 (331)5190

## 婦人服地 マミー

さんちか (321)1358  
サンブリック (332)3280  
本店 (321)2288

## 婦人紳士靴 クイン

中央区北長狭通2-30-69 トアロ  
ード筋角 (391)2511

## 子供服 ファミリア

元町本店 (321)2468

## メンバーズ プティック ラピス ジェイ三宮店

中央区二宮4・21・3サンシャ  
イン三宮2番館1F  
(222)4068

## ◆和装・美容

## 衣裳 中川衣裳店

センター街 (331)5333

## 衣裳 つるや衣裳店

大丸前 (321)0360

## きもの とよさき

ジュエリー 元町通2丁目 (331)2439

## 美容 美容室エリザベス

三宮神社前 (331)4917

## 美容 みどり美粧院

生田神社前 (334)1071

## 美容 アレックス

トアロード (392)0015  
プロスモコローレ (393)7333  
モッズヘアピス (392)0665  
アレックスエステ (392)0013  
アレックバドゥグ (392)1793  
三宮店 (230)5707

## ヘア&メイク アトリエパルファン

JR六甲道北 (841)8309

## ◆美術・工芸品

## 画廊 元町画廊・若木屋

元町通1丁目 (331)2359

## 画材・顔料 末積製顔

トアロード (331)1309

## 美術陶磁器 淡洲堂

センター街 (331)8758

## 新古美術 播新

元町通3丁目 (331)2516

## 記念品 平山商会

贈答品 神戸駅前 (351)1551

## ◆家具・家庭・文化用品

## 家具 永田良介商店

大丸前 (391)3737~9

## 玩具 カメヤ

元町本店 (331)0090  
さんちか (391)4045

## カバン 大上鞆店

元町通1丁目 (331)3962

## メガネ 服部メガネ店

大丸前 (331)1123

## 家具 インテリア メープル FUJIYA

トアロード (391)0535

## ◆菓子・喫茶

## 和洋菓子 神戸風月堂

喫茶 元町通3丁目 (321)5555  
さんちか (391)3455

## 菓子工房 サ・ソ・ボン

元町通3丁目 (321)5250

## パンケーキ ドンク

喫茶 センター街 (391)5481~3

## チョコレート モロゾフ

喫茶 センター街 (391)8718  
さんちか (391)2146

## ドイツ菓子 ユーハイム

元町1番街 (333)6868

## 洋菓子 ユーハイムコンフェクト

熊内店 (231)1428

## 菓子 本高砂屋

元町通3丁目 (331)7367

## 菓子・パン 神戸ベル

三宮センター街 (392)0781

## チョコレート コスモポリタン

三宮京町筋 (331)1217

## 瓦煎餅 菊水総本店

楠公社正門前角 (382)0080

## 喫茶 UCCカフェコンフォート

さんちか (391)5677

## チョコレート ゴンチャロフ

キャンディ さんちか (391)3563

## パン・喫茶 カスカード

さんプラザBF  
(331)9738

## 洋菓子 西洋菓子処フーケ

生田店 (392)0103  
フーケ庵 (222)0707  
元町店 (392)0678

## スイス菓子 ハイジ

本社 (822)0812

## 純喫茶 元町サントス

元町通2丁目 (331)1079

## ◆和洋料理

## 軽料理 蛸の壺

大丸本館北 (391)1033

## 懷石 松酒家

matsunoya1917  
神戸交通センタービル9F  
(333)0678

## ふぐ・天麩 栄弥

羅・寿司 さんちか (391)5233

## 日本料理 華蘭亭

ホテルモントレアマリー  
(392)7111 (代)

## フランス料理 エスカレー

ホテルモントレアマリー  
(334)1785 (直)

## フレンチ レストラン 北野クラブ

北野町1丁目 (222)5123

## ◆ホテル&商社

## 観光旅館 有馬温泉 古泉閣

北區有馬町1455・1  
(904)0731

## 政府登録 有馬温泉 欽山

観光旅館 北區有馬町1302・4  
(904)0701

## ホテル 神戸ポートピアホテル

中央区港島中町6・10・1  
(302)1111

## ホテル 新神戸オリエンタルホテル

新神戸駅前 (291)1121

## ホテル ホテルグランドビスタ

加納町2丁目 (271)2111

## ビール アサヒビール

栄町通 (333)1301

## 銀行 三井住友銀行

神戸営業部 (331)8101 (代)

## 喫茶・紅茶 UCC上島珈琲

直輸入 多聞通り (361)8800

## あかふじ米 株式会社 神明

海岸通6丁目 (371)2131

## 自動車 神戸いすゞ自動車

中央区雲井通4・2・2  
(231)4121



# 次号予告

2001年6月号

## GOOD CARE of BODY

癒し特集／コスメティック  
サプリメント  
エステティック

## 特集サッカー

ワールドカップ2002年まで  
あと1年

### お詫びと訂正

本誌4月号で以下の誤りがありました。ここに訂正するとともに関係者の皆さまにご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

(p.73)「神戸フラワー&ガーデンショウ2001」の無料招待券の応募宛先の表記が正しくありませんでした。

### お知らせ

「サイバーシティ神戸」のホームページで神戸っ子の情報にアクセスできます。  
<http://www.cybercitykobe.com/>

## Information 「神戸っ子倶楽部」ではだいま法人・個人会員を募集しています

### ■会費 法人会費 月会費 一口 5,000円

年会費として一括お支払いの場合には、年会費60,000円のところ一口50,000円とさせていただきます。

個人会費 年会費 10,000円

### ■特典・会費の一部を文化催事などへの招待、もしくは優待による参加費に充当します。

- ・会員のみなさんの情報を「Members' News」のコーナーで紹介します。
- ・毎月ご希望の冊数の「月刊神戸っ子」を月5冊を限度にお届けします。(法人会員のみ/個人会員は月1冊)

### ■神戸っ子倶楽部法人会員

アサヒビール(株)神戸支社 淡路フェリーポート(株) ㈱アンヌーヴォー 今啓パール(株) ㈱オールスタイル総本社 大森工業(株) 南オフィス・ノイエ カワノ(株) キリンビール(株)神戸支社 神戸商工会議所 ㈱神戸新聞社 神戸地下街(株) ㈱神戸風月堂 ㈱神戸ポートピアホテル ㈱神戸マツダ 佐川急便(株)神戸店 沢の鶴(株) ㈱しゅんこう タカハシパール(株) 田崎真珠(株) 東亜外業(株) ㈱ドンク ㈱みなと銀行 パンダー化学(株) ㈱ファミリア ㈱ホテルオークラ神戸 三輪運輸工業(株) 元町商店街連合会 UCC上島珈琲(株) 寄神建設(株) (平成13年4月現在)

★定期購読をご希望の方はご連絡の上、年間購読料7,000円を郵便局にてお振り込みください。

・郵便振替口座番号 01160-2-45196 加入者名 有限会社月刊神戸っ子

■お申し込み・お問い合わせ先 (南)月刊神戸っ子「神戸っ子倶楽部/定期購読」係

代表取締役主筆／小泉美喜子  
取締役専務／佐井裕勝  
編集長／小泉昭子  
副編集長／宇都宮さえこ  
編集・営業／鳥羽朗子  
山形玲子  
営業／高橋直人  
大原宇勉  
坂本真一  
デザイン／奥下あゆみ  
古賀佐和子  
厚見達也

月刊神戸っ子 No.480  
★発行／2001年5月1日  
★発行所／月刊神戸っ子編集室  
〒650-0011  
神戸市中央区下山手通2・13・3  
建創ビル4階  
TEL 078 (331) 2246 (代)  
FAX 078 (331) 2795  
kobecco@po.sphere.ne.jp  
★東京編集室  
TEL 03 (3993) 0297  
FAX 03 (3993) 1899

\*\*\*\*\*

編集後記  
★花みなとKOBEBEのオープニングに出かけた。菜の花畑や、レンゲ畑も、第二ボーイに花開く。福井恵子さんのカラフルなフラッグが素晴らしい。市民参加の復興記念事業は、ユニバーサル・スタジオとひと味違う魅力。  
★今月19・20両日、神戸で全国タウン誌会議を開く。折から神戸・21世紀復興記念事業が開催中。震災直後、私どもも全国のタウン誌にお世話になった。多くの神戸市民とともに、神戸へ来られたタウン誌の皆さんを、ありがとうございます。佐井裕勝

★神戸が大好きなカメラマン、ノブさんに神戸の風景をひと掴み切り取って表紙にしたいとお願いして、2回目のロケ。花屋でアレンジフラワーを撮影中、被写体がスッと消えた。美しいご婦人がお買い求めになった。  
★新緑が美しい。トアロードの街路樹も海からの風、山からの風を受け、眩しくなった日射しの中で揺れている。突然海が見えなくなった。編集室には私一人、このまま抜け出して、思っただけ。  
★大学時代、学校帰りによく岡本のジョップめぐりをした。震災後新しく発見した店はすべて新しい店と思っていたら、実は10年前から。とか震災前から。とか。点在しているからこそ、自分だけの店を発見した時に喜びがある街と思う。  
★久しぶりにあんなにおいしい弁当を食べた。パフェクト弁当だった。自分のベースで登ること。疲れたら立ち止まって景色を見よう。今まで地面ばかり見てた。三輪さんありがとう。お弁当作ってくれてありがとう。う門出さん。またオネガイ。  
★鳥羽朗子

小泉昭子

## 月刊神戸っ子 発行の書籍紹介



作家たちの大震災  
阪神・淡路大震災1995.1.17  
2000円+税



改訂版  
神戸っ子まいもん天国  
700円+税



司馬遼太郎追想集  
「ここに神戸がある」  
1905円+税



美・KOBEBEism  
Ria Vol.1  
480円+税  
美・KOBEBEism  
Ria Vol.2  
480円+税  
美・KOBEBEism  
Ria Vol.3  
480円+税  
美・KOBEBEism  
Ria Vol.4  
480円+税

# 「ITフォーラム」開催!

流通科学大学は学園都市、名谷、西神エリアを中心にITを活用した地域活性化及びコミュニケーションのあり方について考える「ITフォーラム」を開催(主催:流通科学大学情報学部)。今後はこの「ITフォーラム」を始点として地域ITに関する行動プログラムを展開したいと期待しています。是非ともご参加賜りますようお願い申し上げます。

【日 時】 2001年5月26日(土) 14時～17時  
 【テーマ】 「ITと地域コミュニティー」  
 【会 場】 流通科学大学(神戸市西区)  
 【定 員】 200名  
 【参加費】 500円

## 【講演者、パネラー等】

### ■基調講演

ウィリアム・F・ミラー氏(スタンフォード大学名誉教授)  
 テーマ「シリコンバレーにおける地域活性化と民衆の役割について」(逐次通訳で行います)

### ■パネルディスカッション

テーマ「ITと地域社会づくりの課題について」  
 パネリスト/研究者・加藤敏春氏(関東経済産業局)  
 竹中ナミ氏(社会福祉法人プロップ・ステーション理事長)  
 奥野志偉(流通科学大学教授)  
 コーディネーター/辻 新六(流通科学大学教授)  
 お問い合わせ先 本学教務部 TEL.078-794-3557



## 今年度から「9月入学」制を導入 — 流通科学大学の新生試・入学制度 —

### 9月入学入試の概要について

#### 【日程】

- (1) 出願期間:平成13年7月2日(月)～7月16日(月)
- (2) 試験日:8月1日(水) ※合格発表は、8月10日(金)
- (3) 入学日:9月21日(金) ※入学式は、9月中旬予定

#### 【募集学科及び人数】

商学部(流通学科・経営学科・ファイナンス学科)  
 情報学部(経済情報学科・経営情報学科)  
 各学科5名 大学計で25名(なおサービス産業学部は対象外)

#### 【出願資格】

高等学校を卒業したもの及び平成13年8月31日(金)までに卒業見込みのもの

#### 【試験科目】

3科目 記述式 英語・国語・選択科目(数学Ⅰ・Ⅱ、日本史B、世界史B、地理Bの中から1科目選択)

お問い合わせ先 本学入試課 TEL.078-794-2231

### 生活者の立場から流通を総合的に科学する唯一の大学

商 学 部 流通学科/経営学科/ファイナンス学科  
 情 報 学 部 経済情報学科/経営情報学科  
 サービス産業学部 医療福祉サービス学科/観光・生活文化事業学科  
 大 学 院 流通科学研究科 流通科学専攻/修士課程/博士(後期)課程  
 〒651-2188 神戸市西区学園西町3丁目1番  
 TEL.078(794)3555 FAX.078(794)3510  
 ホームページ <http://www.umds.ac.jp>  
 Eメールアドレス [umds\\_koho@red.umds.ac.jp](mailto:umds_koho@red.umds.ac.jp)

学校法人中内学園  
**流通科学大学**  
 University of Marketing and Distribution Sciences





9784906154340

ISBN4-906154-34-4

C9426 ¥477E



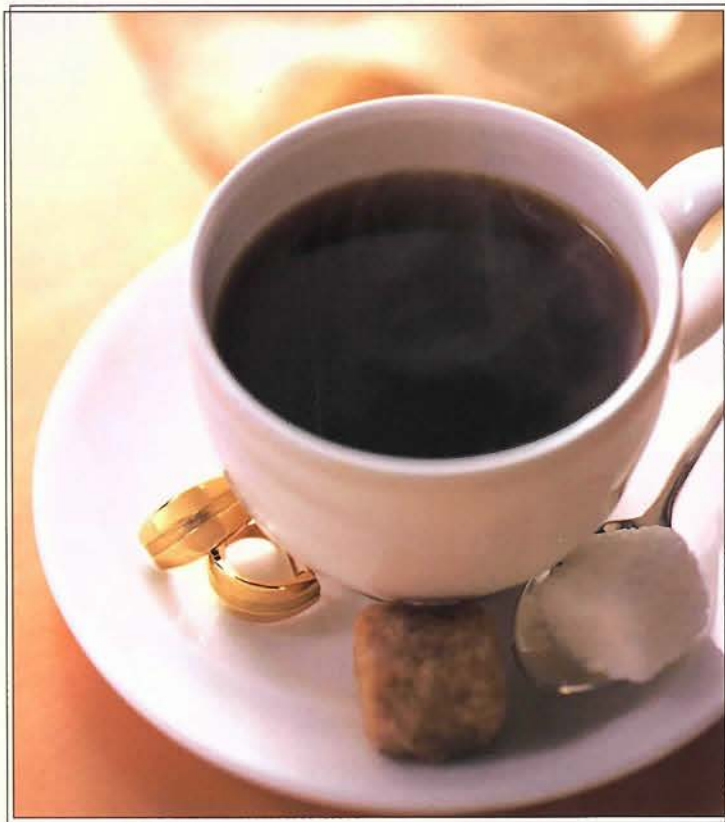
1929426004777

月刊神戸っ子

定価：本体477円+税

自分を飾る香りがあるように、  
自分に戻る香りがあります。

**UCC**  
Good Coffee Smile



服を着替えたり、アクセサリを外すようには、心はすぐにハダカになれないから。  
ありのままの自分に戻りたいときは、コーヒーをいれてみませんか。  
部屋いっぱい広がる香りとともに、  
心がゆっくりほどけていく。渴いた部分が満たされていく。  
香りに包まれてカップ一杯分の時間が流れたあと、  
そこにはきっと、本当の自分がいるはずです。



そこにいつも、挽きたての香り。

— UCCレギュラーコーヒー —  
**SUPER AROMA**

グラインドから包装まで酸素をシャットアウトした独自の製法  
(スーパーアロマシステム)で、豊かな香りを封じ込めました。



オリジナルブレンド



モカブレンド



キリマンジャロブレンド



Good Coffee Smile

お客様の笑顔のために、コーヒーにできることのすべてを。

<http://www.ucc.co.jp/> UCC上島珈琲株式会社